

# まつかわ

□□□ 第7号 □□□

## 3 学期スタート

### 【3学期始業式 校長先生の話】

あけましておめでとうございます。平成最後の3学期46日間が始まりました。本当に短い学期ですが、新たなステージに向けての大事な助走の学期でもあります。

さて、皆さんはどのような年末年始を過ごしたでしょうか。紅白を見た人、二年詣りに行った人、初詣出に行った人……。私も紅白を見ながら平成も今年でおしまいだなと改めて実感していました。

そして2019年元旦を迎えました。平成31年の幕開けは、雲一つない澄み渡った空から始まりました。私の家から見えた初日の出です。

「一年の計は元旦にあり」中国の古い書物に載っている言葉から広まったという説と、戦国時代の武将毛利元就が息子に書いた手紙から伝わったという説があるそうです。いずれにしても「一年の計画は年の初めである元旦に立てるべきであり、物事を始めるにあたっては、最初にきちんとした計画を立てるのが大切だ。」ということですね。皆さんも今年の一年のスタートに当たって、それぞれがこんな一年にしたい、今年目標はこれだと決意を持ったことでしょう。その新鮮な気持ちを忘れずに、今年一年を過ごしていきましょう。

さて、3学期が始まるにあたって、大切にしたいキーワードについてお話したいと思います。

それは「別れと覚悟」ということです。

1年生は今の学級で過ごす最後の学期となります。だからこそ、一期一会。この出会いを大切に締めくくることができれば、きっと新しいスタートもしっかりときれるはず。そして、



3学期に大切にしたいキーワード

## 別れと覚悟

1年生 クラスの仲間との別れ 先輩になる覚悟

2年生 自分との別れ 松中を背負って立つ覚悟

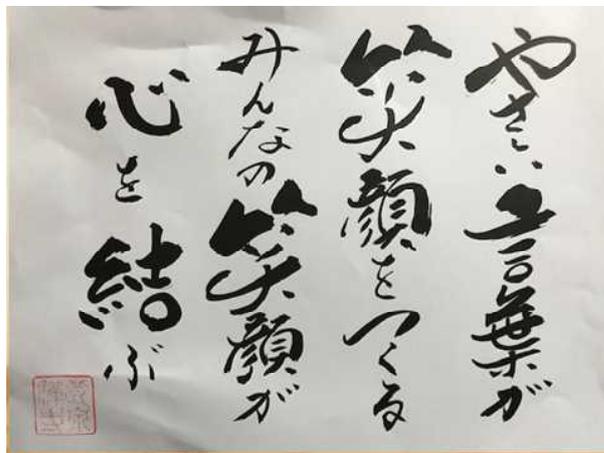
3年生 義務教育との別れ  
自分の行動全てに責任を取る覚悟

4月から先輩となる覚悟です。2年生は自分との別れ。もちろん頑張ってきた自分がいます。しかし、反面そうでない自分もいるでしょう。来年度は勝負の年。今までできていなかったことに果敢に挑戦する自分をつくって行って欲しいと思います。そして、松中を背負って立つ覚悟です。3年生は卒業です。友との別れ、先生との別れ、松中との別れです。そしてそれは、レールがひかれてきた義務教育との別れです。これからは全て自分で判断し、決断し、歩んで行かなければなりません。それは即ち自分の行動の全てに責任を取る覚悟を持つということです。

3年生の皆さんならきっとできると信じています。

「別れと覚悟」 3学期の生活を通して、自分なりの「別れと覚悟」をしていってもらいたいと思います。

これはお正月に近所のお寺からいただいたものです。やさしい言葉、笑顔で全校379名の心をしっかりと結んでいきましょう。



## 保護者の皆様へ

- ・『学校評価アンケート』のまとめを別紙にて、配布させていただきました。ご協力ありがとうございました。
- ・校庭南側（テニスコート側）の道路工事のために、一部通行規制がかかり、ご不便をおかけしております。十分に気をつけて安全運転でお願い致します。特に、夜間の社会体育活動への送迎には、ご注意をお願い致します。

### 早めの対応と予防に努めましょう

- ・長野県健康福祉部より、『インフルエンザ警報』が発表されました。県内で、インフルエンザの罹患者が増えています。松川町内の小学校でも学級閉鎖をした学級もあります。また、飯田地区では、学校閉鎖になった中学校もあります。幸いなことに、本校のインフルエンザ罹患者は、まだ、数名です。今後も、うがい、手洗い、マスク使用等の予防に取り組み、インフルエンザが広まらないようにしていきたいと思っております。体調が悪い場合など無理して登校せず、早めに休養をとりましょう。ご家庭のご理解ご協力をお願い致します。なお、中学校で罹患者が増加した場合には、全校にマスク指示を出します。カバンの中にマスクの準備をお願い致します。
- ・また、インフルエンザだけでなく、感染性胃腸炎の罹患者が増加する時期でもあります。高熱、喉の痛み等、一般的にかぜといわれている症状や体調不調の場合、下痢、嘔吐などの症状がでている時は、無理して登校せず、休養をとり、症状が改善されない場合は、医療機関へ受診するなど、早めの対応をお願い致します。

